

くまそう

vol. 26 25.
05.

spring season

Kumagaya
General
Hospital
News Letter

CONTENTS

診療科紹介 形成外科

診療科紹介 皮膚科

新任常勤医 紹介

委員会紹介 感染対策委員会

初期研修医 紹介

くまそうTOPICS



形成外科 深井 孝郎 先生

形成外科は外傷や手術による傷を目立たないように治療する専門科です



どんな病気を
診るの？

外傷や皮膚皮下の腫瘍、先天性疾患などによる組織の異常、変形や欠損に対して整容面と機能の回復を目的とし、皆さまの生活の質(Quality of life)の向上に貢献する、外科系の専門領域です。扱う範囲はとても広く、頭から足のつま先まで、身体の表面から必要に応じて筋肉や骨を扱います。

熱傷（やけど）

やけどは軟膏で治る軽症から皮膚移植などの手術が必要な重症まで、すべてが形成外科の治療対象となります。身体の大部分のやけどは、適切な治療をしないと生命にかかわります。また、小児のやけどや関節付近のやけどは、将来的に機能障害を起こすことがあります。やけどをしたあとの傷あとも当院で治療が可能です。

顔のけが

擦り傷、切り傷はもちろん、鼻や頬の顔面骨折の治療など、顔の外傷は形成外科が専門です。傷あとが目立たないように特別な縫い方をします。



手足のけが

手足の軽い擦り傷から、指の骨折や切断した指をつなぐ大手術まで形成外科と整形外科が担当します。巻き爪、陥入爪などの爪の異常でお困りの方には、皮膚科と連携してお役に立ちます。



身体の表面の先天的異常や後天的障害と変形

口唇・口蓋裂(かつて、鼻割れ・みつくちと差別的な表現をされたもの)、生まれつきの眼瞼下垂や福耳・小耳症などの目耳口の異常、でべそや多指症合指症(手や足の指が多かったり、くっついている状態)など、身体の表面から見える異常の治療を行っています。さらに腋臭(わきが)や年齢による眼瞼下垂などの問題も形成外科が扱っています。

皮膚良性腫瘍、母斑、血管腫

ほくろやイボ、脂肪のかたまりといったできもの、しこり、赤あざなど外から見えるものや身体の表面から触れるものは全て、形成外科で手術を行います。そのほとんどは日帰り手術です。



皮膚悪性腫瘍とその再建

皮膚や軟部組織から発生したものである限り、形成外科の領域です。早期に発見して手術を行えば完治するものから、組織を大きく切除した後に追加治療が必要なものまでさまざまです。また、乳がん手術後の乳房再建など、身体の足りなくなった部分をできるだけ元通りにするような再建手術も行います。

傷あと、ケロイド

ケガの傷あとや縫合後の傷あとなどを修正します。さらに傷が原因で動きに制限が出る状態(瘢痕拘縮)を手当てします。軽い傷でも赤く盛り上がる、ケロイド体質の方も訪ねて来られます。

褥瘡（じょくそう）、皮膚潰瘍

褥瘡による壊死組織の除去や重症度に応じた適切な軟膏や創傷被覆材を選択し治療を行います。また、糖尿病や病気に伴う皮膚潰瘍なども、一般的に形成外科で治療を行っています。



	月	火	水	木	金	土
午前	—	—	深井	非常勤	深井	深井
午後	—	深井	深井	—	※深井	

■ 午後は13:30～16:00の受付です。
※ 金曜日の午後は第2・4金曜日の診察です。

くまそう HP
- 形成外科 -



【お問い合わせ】

熊谷総合病院 地域医療連携室

TEL: 048-525-6779 (地域連携室直通)

<https://www.kumasou.or.jp/>





皮膚科

井上 唯 先生 小倉 茜 先生



主な疾患・診療内容

皮膚感染症（蜂窩織炎や伝染性膿痂疹（とびひ）などの細菌感染症、ウイルス感染症、白癬などの真菌感染症、疥癬など）、湿疹、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、薬疹、水疱症、乾癬、脱毛症、皮膚潰瘍、皮膚良性・悪性腫瘍などの皮膚疾患を対象に診療し、必要に応じて入院加療も行います。



手術症例は日帰りまたは入院で行っており、症例によっては大学病院と連携し治療を行います。

対応可能な治療・検査

皮膚生検

腫瘍切除（再建が必要な場合や、大きさが大きい場合などは基本的に紹介します）

アトピー性皮膚炎に対する生物学的製剤（デュピクセント®）の投与

乾癬に対する生物学的製剤

アナフィラキシー補助治療剤（エピペン®）の処方

男性型脱毛症に対するフィナステリド（プロペシア®）、デュタステリド（ザガーロ®）の処方

パッチテスト（金属）



対応できない治療・検査

紫外線治療

レーザー治療全般

パッチテスト（ジャパニーズスタンダード）

光線過敏検査

即時型アレルギー検査（プリックテスト、皮内テスト、内服チャレンジテスト等）

ファーストピアス



	月	火	水	木	金
午前	井上	井上	井上	手術	—
	小倉	—	小倉	手術	小倉
	非常勤				
午後	井上	井上	井上	手術	—
	小倉	—	小倉	手術	小倉
	非常勤				

■木曜日は、診察の受け入れ人数に限りがあります。（30人）
午後と木曜日は、予約制となります。

社会医療法人
熊谷総合病院



地域医療連携室

〒360-8567 埼玉県熊谷市中西4-5-1

TEL:048-525-6779 (地域連携室直通)

FAX:048-525-6769 (地域連携室直通)

<https://www.kumasou.or.jp/>

くまそう HP
- 皮膚科 -



新任常勤医のご紹介

2024年4月から新しく就任された医師をご紹介します。
略歴・専門分野についてはホームページの診療科・部署紹介をご確認ください。



外科(乳腺)

あべ あきひと

阿部 曉人

熊谷での乳腺診療が困らないような体制を作
っていきたいと思います。皆様のご指導お願い
致します。

外科

もりした ひろき

森下 弘基

少しでも地域の皆さまのお役に立てるように
頑張ります。

整形外科

すみや さとし

角谷 智

高齢化社会によって腰や首の病気も年々増加
しております。それに伴い、手術件数も全国で
増えておりますが、不必要な手術が行われて
いることもあります。私はこれまでの経験を元
に的確な診断から必要な手術を中心に熊谷
地域、埼玉北部の医療を支えてまいりたいと
思います。

整形外科

いのうえ しんたろう

井上 眞太郎

丁寧な診療を心がけています。

整形外科

まるやま じゅんたろう

丸山 隼太郎

整形外科

かわしま ゆう

川島 悠

今年度から当院に赴任した川島 悠と申します。
初期研修でお世話になった当院に4年ぶりに
戻ってこられたことを嬉しく思っております。
現在整形外科4年目で今年度専門医試験に
も挑戦します。一年間よろしくお願いします。

整形外科

みつはし ひろたか

三橋 弘崇

患者様一人一人に寄り添った医療を提供でき
るよう努めてまいります。

形成外科

ふかい たかお

深井 孝郎

はじめまして。熱傷や顔面・手足などの外傷、
体表の先天異常、皮膚・皮下・軟部組織腫瘍、
瘢痕やケロイド、褥瘡を含む皮膚潰瘍、その
他の異常(眼瞼下垂や巻き爪他)などの患者
様を、ご紹介頂ければ幸いです。どうぞよろし
くお願い致します。

脳神経外科

ふせ きみのり
布施 仁智

腎臓内科

いしい ひろき
石井 洋輝

このたび着任しました、腎臓内科の石井 洋輝です。これまで慢性腎臓病や透析医療に携わってまいりました。スタッフの皆様と協力しながら患者さま一人ひとりに寄り添った診療を心がけてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

消化器内科

わたなべ よしあき
渡邊 吉明

今後、精一杯病院に貢献できるよう頑張らせていただきます。また患者の皆様への力添えになるよう努力します。よろしくお願いします。

眼科

きくち ゆきひさ
菊地 有希久

出身地ではありますが、ご縁のあった熊谷市を地元のように思い、地域に貢献して参ります。

呼吸器内科

こばやし くにひこ
小林 国彦

国立国際医療センターで一般呼吸器診療を行い、埼玉県立がんセンター、埼玉医科大学国際医療センターで肺癌を中心とした呼吸器腫瘍を診療致しました。業績にEGFR遺伝子陽性肺がんの治療開発があります。(文部化学大臣賞授与)

消化器内科

かしわぎき ゆき
柏崎 由希

地元の医療に貢献できることを嬉しく思います。少しでも多くの知識技術を習得し、ひとまわり成長できたらと思える1年にしたいです。至らぬ点が多くご迷惑をおかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。

小児科

うらまる ともこ
浦丸 知子

熊谷の小児医療に貢献できるよう頑張ります。6か月間よろしくお願いいたします！

皮膚科

いのうえ ゆい
井上 唯

皮膚科

おぐら あかね
小倉 茜

感染対策委員会

感染管理認定看護師
棚澤 智行

感染対策委員会では、病院長をリーダーに関係各部門責任者及び、感染防止対策課代表を構成員とし、感染対策の実施状況の確認・見直しや業務に関する規定を定めています。

院内での感染対策の活動

当院では感染管理認定看護師が ICT（感染制御チーム）と AST（抗菌薬適正使用支援チーム）に所属し、院内感染防止活動に積極的に取り組んでいます。

ICT（Infection Control Team）

院内感染の防止・対策を円滑に実行するチームです。
院内ラウンドを行い、感染防止対策を検討します。

構成員

- ・医師
- ・感染管理認定看護師
- ・薬剤師
- ・臨床検査技師



ラウンドのポイント

- ・病棟内の衛生環境のチェック
- ・感染性廃棄物の分別状況チェック
- ・手洗いのチェック



ラウンド

AST（Antimicrobial Stewardship Team）

多剤耐性菌感染症治療において、効果的な治療、副作用の防止、耐性菌出現のリスク軽減のため、抗菌薬の適正使用を支援します。

- 構成員
- ・医師
 - ・感染管理認定看護師
 - ・薬剤師
 - ・臨床検査技師

活動内容

- ・患者への抗菌薬の適正使用への支援
- ・抗菌薬の使用状況の調査
- ・抗菌薬適正使用マニュアルの作成と改訂
- ・抗菌薬の適正使用に関する院内研修の実施



PPE着脱訓練

感染対策は、患者さん職員ならびに来院者の感染リスクを最小限にすることを目的としています。

感染管理認定看護師

公益社団法人日本看護協会が認定する
感染の予防・管理・対策の専門家です。

院内での主な活動

1. 感染対策システムの構築
2. 院内ラウンド・ミーティング
3. 職員の教育研修会
4. 感染対策相談（コンサルテーション）
5. 院内感染の発生動向の監視（サーベイランス）
6. 院内感染対策実施のマニュアル作成・改訂
7. 病院職員の感染管理
8. 各種専門委員会との連絡調整
9. 感染対策地域連携
10. 新興・再興感染症への対応



感染対策委員会 会議の様子

院外での感染対策の活動

新興感染症は今後も発生する可能性があります。
今後も地域ぐるみの感染対策を目指します。

その1 地域連携合同カンファレンス

熊谷市・行田市内の医療機関、熊谷市医師会、熊谷保健所
と連携し、4回/年カンファレンスを開催しています。

連携施設と共同課題として、手指衛生・抗菌薬適正使用を
取り上げ、情報交換・活動報告をしています。また各施設
のラウンドや事例検討を行い、地域ぐるみの感染対策を実
践しています。

熊谷保健所からは感染症動向の情報提供や感染対策のアド
バイスを受け、各施設での感染対策に活かしています。

その2 地域連携相互ラウンド

埼玉県立循環器・呼吸器病センター、深谷赤十字病院、
小川赤十字病院と連携し、年1回以上、互いの医療機関
に赴いて、相互に感染防止対策に係る評価を行っていま
す。当院では感染対策委員長（インфекションコント
ロールドクター）・感染管理認定看護師・看護部長・
ICTとASTメンバー（薬剤師・臨床検査技師）がラウン
ドに参加しています。

その3 地域施設に向けて院外研修の実施

主に感染管理認定看護師が講師となり地域の施設に
赴き、感染対策の基本を
レクチャーしています。

- ・PPE着脱訓練
- ・手洗い演習
- ・嘔吐物処理演習



初期研修医のご紹介

患者さんの気持ちになって日々がんばります！ どうぞよろしくお願いいたします。



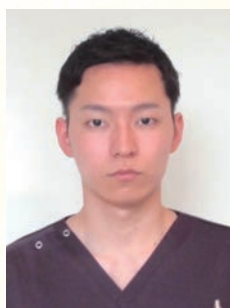
いしかわ まゆ
石川 真夕

今年度より熊谷総合病院で初期研修をさせていただきます、石川 真夕と申します。初めての埼玉県での生活に期待を膨らませつつ、身の引き締まる思いでいます。私は常に目標を持ち、積極的に多くの症例や手技に取り組んでいきたいと考えております。地域に貢献できるよう精進して参りますので、よろしくお願いいたします。



いとう たかゆき
伊藤 尚之

4月から初期研修医として勤務する伊藤 尚之です。フットワークの軽さと、大学で所属していた水泳部で鍛えた体力を活かし、全力で頑張ります。学習する姿勢を忘れず、一日でも早く戦力になれるように努めます。ご指導のほどよろしくお願いいたします。



むた かずや
牟田 和也

はじめまして。初期研修医の牟田 和也と申します。積極的な姿勢で新しい知識や技術の習得に努め、チーム医療に貢献できるよう努力します。至らない点多々あるかと思いますが、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



まつがせ りゅう
松ヶ瀬 龍生

北海道という遠い地域から来ました松ヶ瀬と申します。初期研修医という立場で、今後様々な場面でご指導を仰ぐことと思いますが、学んだことを活かし、また責任感を持ち業務に励みたいと思います。よろしくお願いいたします。



いなば えりこ
稲葉 絵理子

生まれ育った埼玉県で働けることを嬉しく思います。まだ何もわからないことばかりですが、一日でも早く貢献できるよう精一杯努めてまいります。よろしくお願いいたします。



たて かずま
楯 和馬

皆様初めまして。初期研修医の楯 和馬です。群馬県の高崎高校から福島に進学し、再び関東に戻って参りました。職場の皆様との円滑なコミュニケーションを大切に、学びを深めながら成長したいと考えております。患者さん1人1人に寄り添い、いち早く仕事を覚えられるよう努めます。



よこた ひかる
横田 耀

初めまして。千葉大学病院のたすき掛けプログラムで参りました、横田 耀と申します。医師としての第一歩を熊谷で踏み出せることを大変嬉しくっております。未熟者ではございますが、まずは目の前のことを1つ1つ精一杯取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。



ICLSとは、「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標とした医療従事者のためのトレーニングコースです。2019年から開始し8回目の開催となりました。受講生は多職種で構成され、実技・実習を中心としたシミュレーションを約1日かけて実施し蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけました。地域医療支援病院として、今後も地域の医療の質向上のために精進して参ります。



1/19 令和6年度 熊谷市 自治会連合会健康講演会

第1部「鼓膜（こまく）再生手術～めまい・耳鳴りの日常外来でアドバイスしていること～」耳鼻咽喉科・神経耳科 中嶋 正人先生
第2部「急増する前立腺がんについて」泌尿器科 川島 清隆先生
約80名の方に参加頂き、早期発見や適切な治療について講演しました。



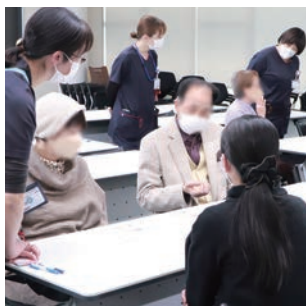
1/24 川野小児医学奨学財団様の補助金

川野小児医学奨学財団様の補助金を受けまして、当院での療育やリハビリテーション活動に役立つおもちゃを購入しました。



2/14 第3回 KumaKumaカフェ

自宅で行える簡単な体操を参加者のみなさんで行いました。講義のあとは「もしばなゲーム」を行い、ゲームを通じて、大切な「価値観」や、自分自身の「あり方」について様々な気づきを得られたと思います。



2/23 第1回 緩和ケア研修会

2024年4月がん診療指定病院の指定を受け、第1回緩和ケア研修会を開催しました。アイス・ブレイキングで参加者同士打ち解け、告知のロールプレイでは、医師・患者側の心情を理解し、是非実践に活かしていきたいとお話を頂きました。





第8回（外部薬剤師対象） 2/28 薬業連携研修会

当院は、今年度2回目の外部の薬剤師を対象に薬業連携研修会を開催しました。今回8回目の研修会は以前とコンセプトを変えて、当院化学療法室における管理栄養士の関わりをテーマに実施しました。当院の管理栄養士からがん患者の栄養管理、栄養補助食品の紹介、副作用症状に対する栄養管理のポイントなど内容についてお話して頂きました。質疑応答では活発なディスカッションができた、外部の薬剤師からとても良かったとの評価を頂きました。薬業連携の向上のために研修会を定期的開催していきます。



第5回 3/14 拡大地域ケア会議



地域のケアマネジャー、地域包括支援センターの方々を対象とし、当日は30名近くの皆様にご参加頂きました。今回はリハビリをテーマに掲げ、グループワークでは当院スタッフも参加して互いに活発な意見交換ができました。今後も連携や情報共有などを目的に毎年開催していく予定です。



3/11 防火避難訓練

3月11日に防火避難訓練を実施しました。この日は東日本大震災を忘れないための大切な日です。訓練では、避難および誘導手順の確認に加え、初期消火の技術を再確認しました。また、業者様の協力を得て、消火散水栓の取扱い説明を受け、実践的な操作訓練を行いました。この訓練を通じ、防災対応力を強化し、万が一の際に冷静かつ迅速に行動できる準備を整えることができました。職員一同、改めて防災意識の重要性を認識し、地域や社会への安全に貢献する意識を高めました。



第10回 3/15 外科手技体験



医療の現場を体験し、医療に関心をもってもらうために中学生対象に外科手技体験を実施しました。13名参加していただき、医療人を目指すきっかけになるよう今後も定期的開催していきます。



3/19

第10回

熊谷市子育て支援優良企業認定に表彰されました

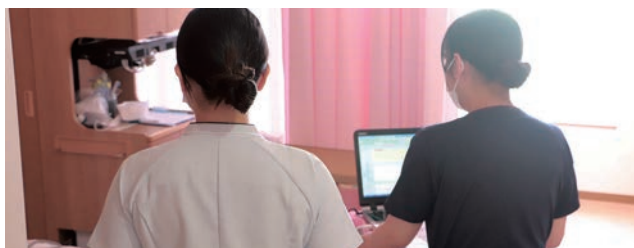
当院では、出生時に父親が取得できる休暇や短時間勤務制度、深夜業の制限など制度の充実や、復帰前面談の実施や託児施設の設置などを行っております。また、就業体験の受入れや、くまフェスの開催等地域貢献活動及び子どもが参加する地域活動のための施設提供など、地域と連携した子育て支援にも積極的であることが評価されました。今後も子育て期の職員が安心して復帰し仕事と家庭を両立できる環境の整備に努めてまいります。



3/24.25.26

看護部 インターンシップ

埼玉県、群馬県の近隣の学校より約30名の参加がありました。病棟で先輩看護師について見学を実施しました。院内見学ツアーでは実習だけでは体験できないくまそうの強みを知ってもらうことができました。



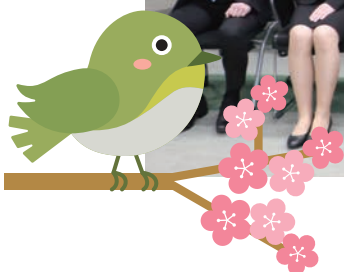
4/1.2.3.4

2025年度

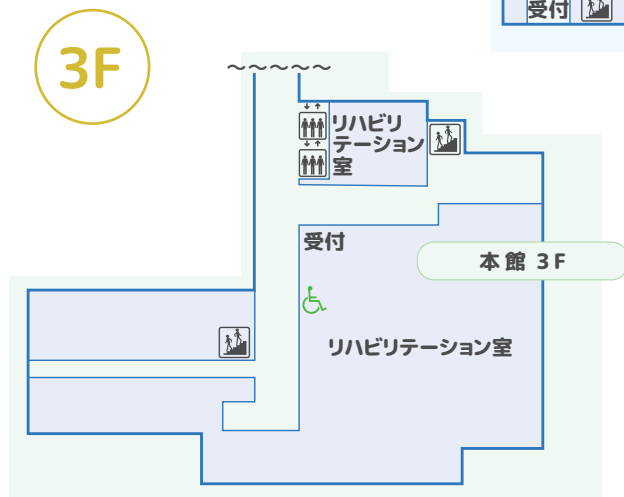
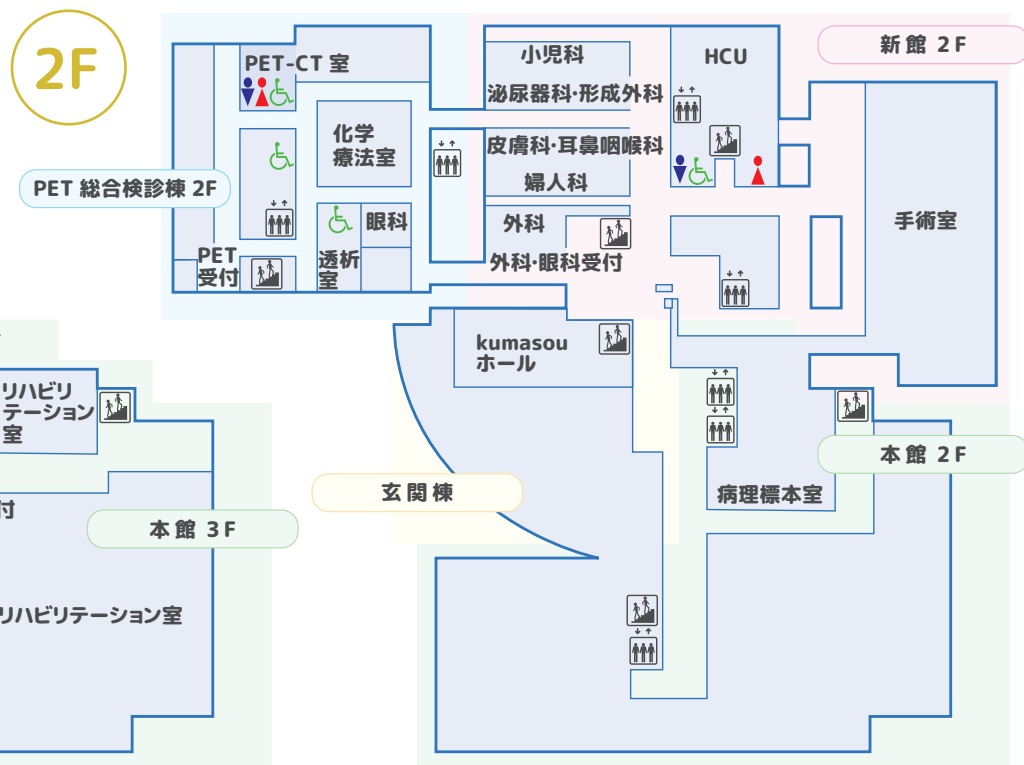
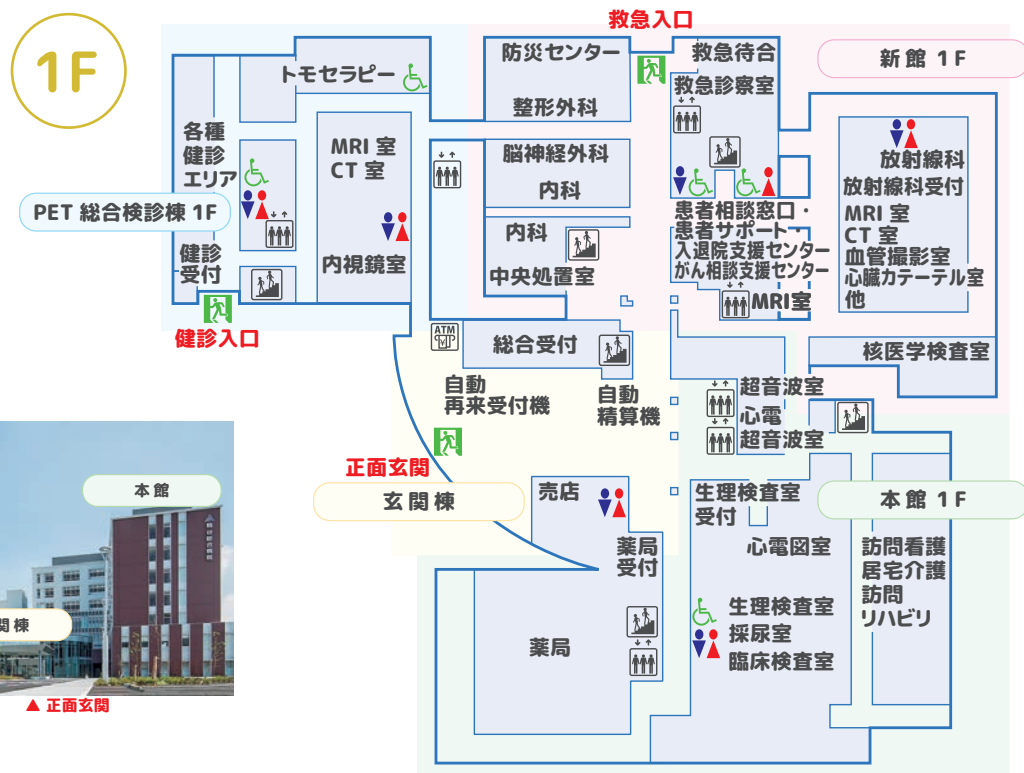
入職式・オリエンテーション



地域のみなさまの支えとなるべく入職した新卒の仲間たちです。よろしくお願い致します！



くまそう 院内マップ 1F～3F



病院理念

- わたくしたちは、この地に歴史をきざむ熊谷総合病院に勤める医療人です。
わたくしたちは、この地にふさわしい専門的視野と未来への展望に立って、ここに新生熊谷総合病院の病院理念を制定いたします。
- 一、わたくしたちは地域の一員として、すべての患者さんを心あたたく迎え入れます。
 - 一、わたくしたちは地域の医療を常に高く保つため、みずから進んで学習します。
 - 一、わたくしたちは地域の未来をになう若き医療人の育成に励みます。
 - 一、わたくしたちは地域の必要に応える最新医療を提供し続けます。
- そしてわたくしたちは地域のあらゆる機関と協力して世界に誇れる病診連携をこの地、熊谷に築きあげます。



日本医療機能評価機構
認定第JC2211号
機能種別版評価項目
(3rdG:Ver2.0 一般病院 2)



〒360-8567 埼玉県熊谷市中西4-5-1
TEL:0570-099-080(ナビダイヤル) FAX:048-523-5928(代)
<https://www.kumasou.or.jp/>

